



Title	都市社会学 : 昭和28年度特殊講義案 第8巻
Author(s)	鈴木, 栄太郎
Issue Date	1953
Doc URL	<a href="http://hdl.handle.net/2115/77388">http://hdl.handle.net/2115/77388</a>
Type	manuscript
Note	東洋大学社会学部大学院社会学研究科講義案。体系篇。
File Information	N016_01S28.pdf



[Instructions for use](#)

SUPERIOR NOTEBOOK  
MADE FROM FINEST PAPER

都立大学

二十八年度  
特殊讲义集

第八卷

体系篇

都立大学  
学  
校  
福





社会統計集団

社会統計集団

社会統計集団

社会統計集団  
社会統計集団  
社会統計集団

成層

群集

社会地理

社会統計集団

社会統計集団

社会統計集団

社会統計集団

社会統計集団

社会統計集団

社会統計集団

社会統計集団

社会統計集団

社会統計集団

社会統計集団

社会統計集団

社会統計集団

社会統計集団

社会統計集団

15-14  
八百屋の  
織の  
形  
と  
テ  
ハ  
ト



清	1
-	31
4	= 31
28	31
28	31
28	30
28	30-31
	30
30	31
29	31
31	31
31	31

4.16 X 300 = 1248  
 三百五十枚 1248枚

生活構造  
 生活構造  
 生活構造  
 生活構造  
 生活構造  
 生活構造

巨大都市  
 都市の形成  
 都市の生活構造  
 都市の近代化と都市の

行政自治体  
 共同組合  
 職域集団  
 同業組合  
 商店街組合  
 地区集団

都市社会学  
 十講義したものの

- 才一 都市社会学の緒論
- 才二 都市社会学の概念
- 才三 都市の社会構造
- 才四 都市の社会生活
- 才五 都市の社会生活
- 才六 都市の社会生活
- 才七 都市の社会生活
- 才八 都市の社会生活
- 才九 都市の社会生活
- 才十 都市の社会生活

I II III は「都市社会学」の巻数  
 ① ② ③ 等は「都市社会学」の巻数

緒言

第一節

都市の社会的研究

都市社会学の領域とその位置

都市社会調査

第二節

本書の目的と論議の要旨

と順序

第三節

都市の概観



第二章 東京市の概念

第一節 人口と地域的制約

第二章 地域的統制

第三章 東京市の概念と人口

第四章 村落と都市の別

第五章 都市の社会構造

第一節

都市の社会構造の概観

第二節

正常人の社会生活の  
理論 生活と社会

第三節

都市の社会構造論



第四章

（民生に於ける都市の分布と構造）（都市機能論）（都市の発展としての都市）

一、経済的都市

（物と技術即ち商と工）

二、政治的都市、暴力的都市

三、文化的都市、教育的都市

（商店、娯楽、住宅、学校）

都市機能論

都市機能論

二九加才一〇伊子

才五多の都市の基本的な集合  
才一項 基本的集合  
才一帯 序説

才二帯 世帯

才五帯 職域集合

才四帯 地区集合

才五帯 生活抗争集合

才六帯 地区集合 (地区集合のこの高圧街  
集合とギルドと産業)

才七帯 基本的集合における  
近代化の方向

才七帯 都市青年団の職域集合化

才二項

都市における活力を若干の団体と其発展の方向

1. 高圧街集合、2. 同業集合、3. 都市青年団  
4. 都市行政団体、5. 労働団体

力之要素 其何事之於此社會關係

力一節 如線、血緣、脈絡

③ 血緣、近隣、同僚、友人、學友之定型的關係

力二節 贈答、接吻、代價、借的關係

④ 贈答、接吻、代價、借的關係



市としての統一

市七条より都市の外に存在する市(圏)

市八階層。群集組織

市九地区 及び

市一階層

市階層

市一節 都市勢力圏、生活圏、準都市圏

市二節 通勤圏、通学圏

市三節 通勤圏

市四節 都市の景観区分

市五節 都市内の高層群集生活圏

市六節 都市幹線(市一級中心街と市二級中

市七節 郊外

市九節 都市の社会秩序

市十節 青年生活

市十一節 田舎生活生活圏

9

7

10

13

6

5

4

3

2

1

4.3

4.1.2

4.3

11 都市の群集

8 都市における居住組織の諸形態

15 都十四市 販賣組織の諸形態

16 都十五市 八百屋と菓子ハート

12 都十五市中 地区集団に於て 商店街組合、同業組合

14 都市の人口構成と流動

15 都市生活の時的組織 (歳事考)

第八章 都市の地方的統一性の問題

序説

第一節 城壁

第二節 集落形態の進化とその

第三節 農村の上都市的の区別とその

第四節 政治的統一

第五節 経済的統一

第六節 社会關係に於ける統一性の生活協同

作の理論

第七節 都市の限界と生活協同

作の限界

第八章 限界決定の力の調査項目



第九章 都市の近代化と都市の分類

方寸學子 卯年之於己。時了之餘序

1922年11月20日

第十一章 都市と地域の社会的

統一性

自然一

一、現代大都市は都市

連合体

(生活圏の存在と

都市同様の接点)

二、都市と自然村

自然村と都市

村落の連合体

(政治的統一性、都市と都市

又は都市と村落の結合性)